

（浅田）体操を始めたのはいつですか。
（杉野）小学1年生です。体操教室に入つていて兄2人についていくうち、教室のトランポリンで遊びようになってからです。練習をたくさんすればするほど、新しい技ができたときの達成感がすごく楽しみになって続けていられると思います。

（浅田）お兄さんも体操を続けているのですか。

（杉野）どちらも引退しています。2人が辞めるとき「後は俺に任せろ」と言いました。

（浅田）おお、かっこいい（笑）。鹿児島の大学を選んだのはなぜですか。

（杉野）のどかで遊び所もない鹿屋は、本当に体操に集中できる環境です。「大学で強くなりたい」と思っていたので、体操を真剣にやるために鹿屋体育大学を選びました。

（浅田）「あん馬のスペシャリスト」と聞きましたが「これを見てくれ」という技はありますか。

（杉野）6種目（床、跳馬、平行棒、あん馬、つり輪、鉄棒）のうち、あん馬が一番得点を取れる武器だと思っています。体操選手としては大柄な方なので、ダイナミックな演技を心掛けています。

見てほしいのは世界でも数人しかできない「Gコンバイン」ですね。あん馬の中で得点が一番高い技なので、それを軸に演技を構成しています。

（浅田）自分の名前の付いた

浅田 真央さん プロフィギュアスケーター

【プロフィール】（あさだ・まお）元女子シングル・フィギュアスケート選手。バンクーバー2010冬季オリンピック銀メダリスト。ソチ2014冬季オリンピック6位。1990年名古屋市生まれ。中京大学体育学部卒。趣味はショッピング。



KAGOSHIMA Fly for it! トップアスリート

一緒になら、もっと飛べる。
プロフィギュアスケーターの浅田真央さんが、東京2020大会を目指す鹿児島ゆかりのアスリートたちを紹介していきます。



新技を作ろうと思わないですか。

（杉野）いや～、ちょっと無理かも（笑）。小さい頃は考えたりしましたが…。

（浅田）ぜひ、作ってほしいなあ。ほかに得意な種目はありますか。

（杉野）鉄棒です。身長を生かした演技が自分の持ち味なので、特にカッシーナのような離れ技で感動を与えられるようにと考えています。

目指せ！ 東京2020オリンピック・パラリンピック



VOL-5
体操男子
杉野 正堯

ナビゲーター
浅田 真央

（杉野）フィギュアスケートも体操と同じ採点競技ですよね。どんな思いで試合に臨んでいましたか。

（浅田）私は公式練習で、質のいいジャンプを跳んでアピールするよういつも心掛けていました。その場でジャッジにインパクトを与えるかが試合を左右すると思っていたからです。人の目で見るのは難しいし、誰もが「すごい」と感じるような演技を練習から見せるのは重要だと思います。

本番に向けて応援してくださる皆さんにメッセージはありますか。

次回（3月上旬予定）は、特別編として1月に行われた「JALスポーツ能力測定会 in 鹿児島」の様子をお伝えします。



JAL国際線が
増える。拡がる。

ホノルルやロサンゼルス、ヘルシンキやシドニーなど羽田発着の国際線運航便数が拡大することにより、旅行にもビジネスにも世界へのアクセスがグッと近くに！そして便利に！

鹿児島から同日乗り継ぎが可能なJAL国際線が大増便！

例えれば…
鹿児島発/18:40 ⇒ 羽田着/20:15（羽田空港にて乗り継ぎ）羽田発/21:55 ⇒ ホノルル着/10:15
ホノルル発/12:05 ⇒ 羽田着/翌日 15:50（羽田空港にて乗り継ぎ）羽田発/17:55 ⇒ 鹿児島着/19:45

*スケジュールは2020年2月25日（火）現在のものです

詳しくはJAL Webサイトをご覧ください。 www.jal.co.jp



JAPAN AIRLINES

JALは、東京2020大会を目指すKAGOSHIMAトップアスリートと
競技に関わるすべての人を応援します。



東京2020オフィシャルエアラインパートナー



（杉野）体操の魅力をもっと伝えられるような演技をして、東京2020大会を盛り上げたいし、応援を力に変えて、金メダルを取ることができたら鹿児島の人たちへの恩返しにもなると思います。
（浅田）お兄さんたちの分まで頑張ってくださいね。